

令和 8 年度定性的評価対象事業について

あきた民謡祭 2026

日 時: 令和 8 年 8 月 15 日 (土) ほか

会 場: あきた芸術劇場ミルハス 中ホールほか

事業目的: 秋田の代表的な伝統芸能である秋田民謡を次世代に継承し、民謡を通じた地域活性化を推進するとともに、秋田民謡を県内外に広く発信する。

事業内容: ①公演企画 (民謡全国大会優勝といった実力をもつ小学生からベテランまでの幅広い年齢層の唄い手や民俗芸能保存団体等による公演)

②「あきた無形民俗文化財パビリオン」(猿倉人形芝居上演、なまはげ練り歩き、七夕絵どうろう展示、無形民俗文化財パネル展示)

③アウトリーチ企画(秋田民謡になじみのない県民や観光客に秋田民謡に触れる機会を提供)

④ワークショップ(民俗芸能保存団体、地域住民等による課題や好事例の共有、意見交換)

文化行政担当者等研修会

日 時: 令和 8 年 7 月 21 日 (火)

会 場: 秋田地方総合庁舎 607・608 会議室

事業目的: 県及び市町村文化行政主管課の担当者間の横の繋がりを形成し、連携強化を図るとともに、有識者による講演及びワークショップを通じ、担当者の資質向上を図る。

事業内容: 有識者(一般社団法人まなびとまちと 代表理事 宮城 潤氏)による講演及び文化芸術に係る課題解決をテーマとしたワークショップ

音楽活性化アウトリーチ

日 時: 令和 8 年 10 月～令和 9 年 2 月(調整中)

事業目的: 専門的な知見を有するプロのアーティスト等との交流により、県民が文化芸術に親しむ機会の創出や本県の文化芸術を担う若手の育成を図り、県内の文化活動と地域の活性化につなげる。

事業内容: ①吹奏楽団体を対象としたアウトリーチの担い手養成のためのワークショップの開催

②湯沢地区の中学校吹奏楽部員を対象とした技術指導、成果発表としてのミニコンサートの開催

実 施 者: ①藝大フィルハーモニア管弦楽団

②上野耕平氏(サクソ奏者)

会 場: ①秋田市内の文化施設等

②湯沢市内の中学校及び秋田エプソンゆざわホール

美術活性化アウトリーチ

日 時:令和8年9月～10月

事業目的:専門的な知見を有するプロのアーティスト等との交流により、県民が文化芸術に親しむ機会の創出や本県の文化芸術を担う若手の育成を図り、県内の文化活動と地域の活性化につなげる。

事業内容:①一般県民を対象とした美術作品の鑑賞(東京藝術大学大学美術館が保管する、藤田嗣治に関する資料と県立美術館の収蔵品を題材に、藤田の生涯への理解を深める講義とギャラリートーク)

②高校生を対象としたデザイン制作に関するワークショップ

会 場:①秋田県立美術館

②にぎわい交流館 AU 2階展示ホール

実 施 者:①(一社)東京藝術大学芸術創造機構

②秋田公立美術大学

若手アーティスト等活動支援・担い手育成事業

日 時:令和8年6月～令和9年1月(調整中)

実 施 者:受託事業者

事業目的:若手アーティスト等が地域の文化や人々と関わりながら作品制作等を行う場を提供することにより、その後の継続的な活動を支援するとともに、若者による本県文化の魅力の再認識と県内外に向けた情報発信の強化を図る。

事業内容:地域資源を活用した作品制作や空間デザイン及び地域に根ざした文化を題材とする映像作品制作に向け、専門的知見を有するアドバイザーによる伴走支援を行う。また、SNS 等により制作や活動の過程等を公開する。

①アート分野

対象者:アート・デザイン分野で活動する、概ね40歳以下の個人で、将来にわたり県内において地域と関わりながらアート・デザイン分野の活動を継続する意欲を有する者(5名程度)

内容等:参加者が一定期間、にかほ市に滞在し、アドバイザーの伴走支援を受けながら地域に密着した創作活動を行うとともに、ワークショップ等を通じて地域住民と交流する。

②映像分野

対象者:企画や撮影、編集等のノウハウ習得を希望する大学生等で、将来にわたり秋田県内において映像分野における活動を継続する意欲を有する者(5～10名程度)

内容等:題材となる民俗芸能や伝統行事について、リサーチやフィールドワークを行った上で、複数のグループ毎に映像作品制作の一連のプロセスを実践し、作品を1本ずつ制作する。